

瀬戸内市 保・幼・小をつなぐ育ちと学びの共通カリキュラム

年齢	3歳児	4歳児	5歳児	1年生				
基本的 生活習慣	食事	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と一緒に食べることを楽しむ。 ・お箸の正しい持ち方を知り、意識して使おうとする。 ・初めての物を食べてみようとする。 ・いろんな食べ物に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分たちで育てた野菜を食べる喜びを味わう。 ・食事のマナーや食べ方に気を付ける。 ・色々な食べ物の食べ方を知る。 ・食べ物と身体の関係に関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の体の成長と食べ物との関係が分かりすすんで食べようとする。 ・感謝の気持ちで残さず食べる。 ・食べ物の栄養に関心をもち何でも食べる。 ・時間を意識して、食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定時間に自分の量を残さず食べる。 ・衛生に気を付けて食べる。 			
		排泄	<ul style="list-style-type: none"> ○トイレで排泄する気持ちよさを知る。 ・生活の流れが分かり、活動の合間に排泄する。 (和式、洋式、立ち便器の使用ができる。) ・排便の始末を自分でする。 ・排泄、排便後は丁寧に手を洗う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動中は、教師や保育士に告げて排泄に行く。 ○他(次)の人のために、行動する気持ちよさを感じる。 ・トイレでのマナーを知り、自分から実行しようとする。 (履物を揃える。・ノックをする。・トイレットペーパーの補充の要求・トイレを汚したら伝える。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間に排泄する。 ・トイレのマナーを守る。 (汚さない。・履物を揃える。) 			
			着脱	<ul style="list-style-type: none"> ○一人で衣服の着脱ができることに自信をもつ。 ・着替えた衣類を表にしてたたむ。 ・着替えた衣服をしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の始末の仕方が分かり、きれいにする心地よさを味わう。 ・たたんだり整理したりしながら着替える。 ・次の活動に見通しをもって着替える。 ○気温や体調、活動に応じて衣服の調節を自分で判断する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間内に着替える。 	
				片付け	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の持ち物を大切にしようとする。 ・自分の持ち物を片付ける。 ・使った物を決まった場所にしまう。 		<ul style="list-style-type: none"> ○人の物や共同の物を大切にしようとする。 ・自分の物を使った後すぐに、決まった場所に片付ける。 ・協力して片付ける。 ・自分たちで生活の場を整える。 ○片付けや掃除した後のきれいになった満足感や気持ちよさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の持ち物や人の物・共同の物を大切にする。 ・身のまわりの整理整頓をする。 ・掃除の分担・仕方を知り、進んで活動する。
								

年齢	4歳児	5歳児	1年生
学びのスキル	<p>聞く</p> <ul style="list-style-type: none"> ○先生や友達の話聞く楽しさを十分に味わう。 <ul style="list-style-type: none"> ・話をしている人の顔を見て(体を向けて)聞く。 ・友達や先生の話が終わるまで聞く。 ・相手の思いや考えを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○話を最後まで聞く大切さを知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・人の話を最後まで注意して聞き、内容を理解する。 ・話を聞く態度が分かり、経験を重ねて身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一斉指導で話を最後まで黙って聞き、大切なことを聞きとる。 <ul style="list-style-type: none"> ・きちんと座って、相手の方を見て聞く。 ・話を興味をもって聞き、応答する。 ・聞いた後で、質問したり意見を言ったりする。
	<p>黙っている</p> <ul style="list-style-type: none"> ○黙ってすることを経験し、心地よさを知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・保育士や教師の黙って行動する指示を聞き、守って行動しようとする。 ・思いを発言してもいい時、少し待ってから話す時があることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○黙ってすることの心地よさを知り、自分から進んで行く。 <ul style="list-style-type: none"> ・黙って行動する時であることが自分で分かり、守ろうとする。 ・経験した場面では、指示がなくても静かに行動できる。 ・目的をもって取り組む遊びや活動を通して、次第に長い時間集中する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○黙ってすると落ち着いて心地よく効率が良いことを感じとる。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習や生活で「黙って」の指示が守れる。 ・望ましい姿を認知して、黙って集中して活動する。
	<p>伝える(言う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の思ったこと感じたことを話すことを楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達との会話を楽しむ。 ○自分の思いや考えが伝わる嬉しさを味わう。 <ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を十分に聞く。 ・自分の言いたいことをみんなの前で話す。 ○困ったこと、嫌なことを伝えることで解決に向かう経験をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・したいことやしてほしいこと、困ったこと、嫌なことを言葉で伝える。 ○身近な人たちに親しみや優しさを感じながら、いろいろな人とかかわる。 <ul style="list-style-type: none"> ・親しみをもって日常のあいさつをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○感じたこと考えたこと思ったことを相手に分かるように話す。 <ul style="list-style-type: none"> ・分からないことは、自分から先生や友達に尋ねる。 ○生活や遊びの中で必要な時に友達と相談する。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを伝えたり、友達の思いを受け入れたりして遊びを進める。 ・誰にでも自分から進んであいさつをする。 ・場に応じた言葉や相手(大人・お客様)に合わせた言葉で話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなの前で、大きな声で発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・学習のルールにのっとり、自分の考えや思いを話す。 ・単語ではなく、文にして考えや思いを伝える。 ○誰にでも自分から、気持ちのよいあいさつをする。 
<p>考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな生活や遊びの中で、自分なりに試したり工夫したりすることを楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・「なぜ?」「どうして?」「こうしてみたら・・・」「やってみよう」を繰り返す。 ○友達とのかかわりの中でもっと楽しくなるように考えると、遊びがおもしろくなる経験をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・イメージや目的が実現できるように、真似たり、考えたり工夫したりする。 ○生活や遊びに必要な行動や決まりを知り、守ることの大切さが分かる。 ○してよいことか悪いことか分かる。 ○考える力を付けるために、うまくいったりいかなかったりする経験を積み重ねる。 ○振り返りの時間を活用して先生や友達と一緒に考えたり、新しい情報を得たりすることで、問題解決の見通しをもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな経験を生かしたり、考えたりしながら遊びを工夫する楽しさを味わう。 ○友達とルールを作ったり、それらを守ったりして、自分たちの力で遊びを進めていくおもしろさを経験する。 ○してよいことか悪いことか考える。 ○できたことやできなかったことの原因を考え、繰り返し試す。 ○振り返りの時間を活用して、問題解決に向けてみんなで考えたり教えたり励まし合ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○既習経験を生かして、学習のめあてに対する自分の考えをもつ。 ○生活面や学習面で、困ったことや分からないことを、人とかわりながら解決しようとする。 ○学校生活をよりよくするために、みんなで考える。 ○してよいことか悪いことかを自分で考えて行動する。 ○失敗・成功経験の積み重ねにより、よりよい方法を考える。 ○生活や学習面でみんなで考えを出し合うと考えが深まったり広まったりする喜びを味わう。 ・自分の成長・友達のよさに気付く。 	